



空き地の適正管理を!

空き地の雑草は、放置しておくと、害虫の発生やごみの投げ捨て・通行の支障・野火の発生などの原因になります。

空き家などの対策に関する条例を改正

危険な空き家などの対策を推進するため、9月より条例名称を変更するとともに、市による危険回避のための応急措置や過料の規定を新たに追加します。

ペットボトルはキャップとラベルをとってプラスチックごみとは別の袋で排出してください



出典:(公社)日本容器包装リサイクル協会

ペットボトルと容器包装プラスチックごみは同じ日に回収していますが、別々の袋に入れて排出をお願いします。ペットボトルの本体はペットボトル、ラベルとキャップはプラスチックです。回収されたペットボトルとプラスチックは、中間処理施設で袋単位で分けられ、別々の工程でリサイクルしています。そのため、ペットボトルにラベルやキャップがついたままだと、正しくリサイクルできません。

問合せ先 廃棄物対策課 ☎072-433-7009



ペットボトルマーク



プラスチックは、非常に便利な素材です。成形しやすく、軽くて丈夫で密閉性も高いため、あらゆる分野で私たちの生活に貢献しています。一方で、廃棄物や海洋プラスチックごみ、地球温暖化などの課題もあり、私たちはプラスチックの過剰な使用を抑制し、賢く利用していく必要があります。

問合せ先 廃棄物対策課 ☎072-433-7000

草刈機の貸出 草刈機を無料で貸出していますので、ご利用ください。なお、台数に限りがありますので、事前にご連絡ください。

省エネナビを貸出 省エネの効果を知りたいのかたには、家庭の分電盤に測定器を取付けるだけで、

プラスチックごみの削減にご協力ください プラスチックは、非常に便利な素材です。成形しやすく、軽くて丈夫で密閉性も高いため、あらゆる分野で私たちの生活に貢献しています。

リサイクルボックスはごみ箱ではありません! 空き缶やペットボトルのポイ捨て防止のために自動販売機の付近に置かれて



熱中症に気をつけよう



7月に入り気温の高い日が続きます。またマスクの着用により、のどの渇きを感じづらいうことで脱水状態となり、屋外だけでは屋内でも熱中症のリスクが高まるおそれがあります。

STOP! 熱中症クールワーク キャンペーン展開中

大阪労働局と各労働基準監督署は、職場における熱中症死亡ゼロを目指して、9月30日までの間、キャンペーンを展開しています。◆熱中症を予防するためのポイント

IHコンロからの火災にご注意! 調理コンロは、日ごろの生活には欠かせないものですが、全国で出火原因の上位を占めており、そのほとんどは使用者の不注意により発生しています。

住宅用火災警報器の設置と更新を 消防法により、すべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。

問合せ先 消防本部 ☎119

Advertisement area with the text '広告' (Advertisement).